

子どもの病気

ワンポイント アドバイス

はつねつ 発熱



熱がでたときの
手当てのしかた

生後3ヶ月以上で38度以上
次の症状がみられますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- おしっこがでない。
- 活気がない。
- よく眠れず、ウトウトしている。
- 水分をとるのもいやがる。
- 生まれて初めてけいれんがあった。

上記の項目のうち「はい」が1つでもあれば

上記の項目のうち「はい」がなければ

- 室温が高すぎたり、厚着をしている時、薄着にして平熱になるなら

- 熱が高いときは、脱水症状を防ぐために、経口補水液などを飲ませて水分の補給をする。
- 汗をかいたら、ときどきからだをふいて清潔にし、ぬれた衣服はこまめに替える。
- 冷たいタオルなどで頭を冷やし、気分をやわらげる。

生後3ヶ月未満
38度以上

すぐに
お医者さんへ

診療時間内
にお医者さんへ

心配ない



げり 下痢



下痢になったときの
手当てのしかた

- 元気がなく、ぐったりしている。
- おしっこがでない。色の濃いおしっこをする。
- 活気がない。だるそうにしている。
- よく眠れず、ウトウトしている。
- ちょっとした刺激に過敏に反応する。
- 水分をとるのもいやがる。
- 目がくぼんでいる。
- くちびるや口の中が乾燥している。

上記の項目のうち「はい」が1つでもあれば

- 普段の半分くらいの水分が飲めている。
- 上記の症状がない。

- 離乳食を開始し新しい食品を食べさせた。
- 機嫌はよい。

- おむつは汚れたらすぐにとり替え、お尻をいつも清潔にしておく。
- 市販の下痢止めを勝手に使わず、医師の診療を受ける。
- 経口補水液などを少量でも頻回に与えて脱水症状などを防ぐ。

すぐに
お医者さんへ

診療時間内
にお医者さんへ

心配ない



おうと 嘔吐



生後2ヶ月未満

次の症状がみられますか？

- 飲ませるたびにいきおいよく嘔吐をくりかえす。
- お腹がはっている。
- お腹が痛そうだ。
- 血液や緑色の液体を吐いた。
- 元気がない。
- いつもと違う様子である。
- 半日以上何度も下痢している。
- おしっこがでない。
- くちびるが乾いている。
- ポーとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応する。

上記の項目のうち「はい」が1つでもあれば

生後2ヶ月以上

次の症状がみられますか？

- 飲ませるたびにいきおいよく嘔吐をくりかえす。
- お腹がはっている。
- がまんできないお腹の痛み。
- 血液や緑色の液体を吐いた。
- 元気がない。
- いつもと違う様子である。
- 半日以上何度も下痢している。
- おしっこがでない。
- くちびるが乾いている。
- 頭痛を訴えており、ポーとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応する。

上記の項目のうち「はい」が1つでもあれば

すぐにお医者さんへ

上記の項目のうち「はい」がなければ

診療時間内にお医者さんへ

せき ゼーゼー



せきがでたとき
の手当てのしかた

- 加湿器などで鼻の粘膜を湿らせる。
- 家の中でタバコを吸わない。

- 声がかすれる。オットセイの泣き声みたいにせき込む。
- ゼーゼー、ヒューヒューいう。
- 息苦しそうである。
- 39度以上の高熱がある。
- 呼吸がはやい。
- ぐったりしている。
- 水分を取りたがらない。
- 口の周りや顔色が悪い。

上記の項目のうち「はい」が1つでもあれば

すぐに
お医者さんへ

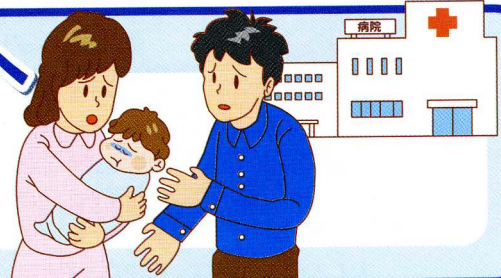
上記の項目のうち「はい」がなければ

診療時間内にお医者さんへ



!!こんなときは急いで病院へ

- ぐったりしている。
- お腹をひどくいたがっている。
- 息が苦しく、寝苦しそうにしている。
- せきが激しく、高熱や嘔吐がある。



ほっしん 発疹



- かゆみがあり、さらに顔や唇がはれぼたくなった。
- 息苦しく声がかすれてきた。
- 薬を飲んだ後に発疹が出てきた。
- もりあがったリング状の輪が、たくさん出てきた。
- 発熱があり、機嫌が悪く、目が赤い、唇が赤い。
- 暗い紫色の小さな点々が膝から下に出ている。
- 鼻血があったり、関節を痛がる。

上記の項目のうち「はい」が1つでもあれば

すぐに
お医者さんへ

発疹がでたときの
手当てのしかた

上記の項目のうち「はい」がなければ

診療時間内に
お医者さんへ

- かゆみがある時は、温めたり引っかかないようにする。
- かゆみがひどい時はかゆみ止めをぬる。

事故予防

子どもの事故は意外と多いものです。どんな事故が起こりやすいかを知って未然に防ぎましょう。

気をつけて!!
車の中に子どもだけを**残さない!**
家で**タバコを吸わない!**

月齢・年齢別で見ると起こりやすい事故

月齢・年齢	起こりやすい事故	事故の主な原因
新生児	周囲の不注意によるもの	誤って上からものを落とす 上の子が抱き上げてけがをさせたり、ものを食べさせる
1～6ヶ月	転落	ベッドなどから落ちる
	やけど	ストーブにさわる
	誤飲・中毒	誤飲で多いもの〈たばこ、医薬品、化粧品、洗剤など〉
	窒息	コイン、豆などの誤飲
7～12ヶ月	転落・転倒	扉、階段、ベッド
	やけど	アイロン、ポットのお湯
	溺水	浴槽、洗濯機に落ちる〈残り湯をしない〉
	誤飲・中毒	引き出しの中の薬、化粧品、コイン、豆など
	車中のけが	座席からの転落〈ベビー用シートベルトで防止〉
1～4歳	誤飲	原因の範囲が広がる あらゆるものが原因となる
	転落・転倒	階段、ベランダ〈踏み台になるものを置かない〉
	やけど	熱い鍋に触れる、テーブルクロスを引いて湯をこぼす
		熱いシャワーのいたずら
	溺水	浴槽に落ちる、水あそび
	交通事故	飛び出し事故〈手をつないで歩くようにする〉

救急医療のご案内

1 近くの医療機関 (記入しておきましょう)

名称	所在地	電話番号

※日頃から、何でも相談できる「かかりつけのお医者さん」を決めておきましょう。

2 小児救急電話相談

- 土曜日・日曜日・祝日・年末年始のそれぞれ午後7時から午後11時まで。
- 看護師(難しい事例は小児科医)による救急電話相談を行っています。

電話番号：#8000(短縮番号) 052-263-9909(短縮番号が使えない場合)
(プッシュ回線契約電話・携帯電話から利用可)

3 救急医療情報センター

- 24時間365日体制で、電話による医療機関の案内を行っています。

地域別電話番号

名古屋	052-263-1133	西尾	0563-54-1133	半田	0569-28-1133
瀬戸	0561-82-1133	設楽	0536-62-1133	豊田	0565-34-1133
春日井	0568-81-1133	田原	0531-23-1133	刈谷	0566-36-1133
尾張横須賀	0562-33-1133	津島	0567-26-1133	新城	0536-22-1133
岡崎	0564-21-1133	一宮	0586-72-1133	豊橋	0532-63-1133

4 救急医療情報システム

- インターネットで診療可能な医療機関を検索できます。

ホームページアドレス

<http://www.qq.pref.aichi.jp/>

5 日本小児科学会のホームページ「こどもの救急」

- お子さんの症状に応じた対応を見ることができます。

ホームページアドレス

<http://kodomo-qq.jp/>

6 (財)日本中毒情報センター 中毒110番・電話サービス(一般向け)

- 大阪中毒110番 (365日 24時間対応) 072-727-2499 (情報提供料:無料)
- つくば中毒110番 (365日 9時~21時対応) 029-852-9999 (情報提供料:無料)
- タバコ専用電話 (365日 24時間対応) 072-726-9922 (情報提供料:無料)
(テープによる情報提供)

※化学物質(たばこ、家庭用品等)、医薬品、動植物の毒等によって起こる急性の中毒について、実際に事故が発生している場合に限定して情報を提供しております。

愛知県・愛知県医師会・愛知県小児科医会

問い合わせ

愛知県健康福祉部
愛知県医師会

医務国保課 TEL 052-961-2111
業務第一課 TEL 052-241-4138